

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

定額法で減価償却をしている。

(2) 引当金の計上基準

・退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当期末において発生していると認められる額を、期末自己都合要支給額に基づいて計上している。

・賞与引当金

職員の賞与の支給に備えるため、当期に帰属する期間の支給見込み額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の明細、増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の明細、増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前 期 末 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	当 期 末 残 高
基本財産				
定期預金	5,000,000	0	0	5,000,000
小 計	5,000,000	0	0	5,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	861,725	0	0	861,725
減価償却引当資産	112,068		0	112,068
講演会準備資産	0	3,000,000	0	3,000,000
小 計	973,793	3,000,000	0	3,973,793
合 計	5,973,793	3,000,000	0	8,973,793

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当 期 末 残 高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	5,000,000	0	5,000,000	0
小 計	5,000,000	0	5,000,000	0
特定資産				
退職給付引当資産	861,725	0	0	861,725
減価償却引当資産	112,068	0	0	112,068
公開講演会準備資	3,000,000	0	3,000,000	0
小 計	3,973,793	0	3,000,000	973,793
合 計	8,973,793	0	8,000,000	973,793

4. 引当金の明細

引当金の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	期 首 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額		期 末 残 高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	861,725	0		64125	797,600
賞与引当金	525,000	881,333	525000		881,333
合 計	850,317	544,500			1,394,817

※過年度計算差異

5. 担保にしている資産 なし

6. リース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンスリース取引については、通常の賃貸取引に準じた会計処理を行っている。

7. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交 付 者	前期末残高	当期末増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金 県連補助金	一般社団法人 埼玉県法人会連合会	0	1,592,500	1,592,500	0	一般正味財産
助成金 全法連助成金	公益財団法人 全国法人会総連合	0	21,129,400	21,129,400	0	指定正味財産 一般正味財産
合 計		0	23,115,900	23,115,900	0	

8. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
計上収益への振替額 事業費計上による振替額	21,129,400
経常外収益への振替額 目的達成による指定解除額	0
合 計	21,129,400

9. 関連当事者との取引の内容 なし

10. 重要な後発事象 なし

11. その他 なし